

第11期ダイヤモンドアスリート 募集要項

本連盟では、オリンピックや国際大会での活躍が大いに期待される次世代の競技者を強化育成する「ダイヤモンドアスリート」制度（第11期）を実施します。

この制度は、陸上競技を通じて、競技力向上に加え、豊かな人間性を備えた国際人として、将来日本および国際社会に貢献できる人材を中・長期的に育成することを目的としています。アスリート一人ひとりに合わせた育成プログラムを提供し、競技力向上とともに幅広い成長をサポートします。

この理念と目的を理解、賛同し、高い意欲を持ち、自らが将来日本を代表する国際人となる原石であると自負する選手を募集します。選手本人の応募はもちろん、コーチや保護者など選手関係者からの推薦も可能です。また、陸上競技以外の競技者も応募できます。応募者の中から「ダイヤモンドアスリート」および「ダイヤモンドアスリートNextage（ネクステージ）」を選考します。

（応募状況によって判断します。）

【ダイヤモンドアスリートNextageとは】

「ダイヤモンドアスリートNextage」は、ダイヤモンドアスリートとして『次のステージ（next stage）』に進み、『次の世代（next age）』を担う可能性を秘めた選手を対象としたプログラムです。

実際のダイヤモンドアスリートプログラムの一部経験し、ダイヤモンドアスリートになるための準備をすすめていただきます。

1. プログラム概要

- ①2024年11月下旬～2025年3月にかけて3～4回ほど開催する対面研修の実施。
 - ②栄養サポートの実施（通年）
 - ③英会話の実施（通年）
 - ④海外遠征の斡旋、費用のサポート（通年）
 - ⑤ダイヤモンドアスリート制度を支援してくださるサポート企業の活動に参加。
- ※ダイヤモンドアスリートNextageは、上記の内①、③、⑤に参加予定。
※プログラムへの参加にかかる費用は、本連盟が負担します。

2. 応募資格

- ・オリンピックやその他陸上競技の国際大会でのメダル獲得や入賞を目指し、競技以外においても、将来国際的に活躍することを目指す選手。
 - ・原則、高校1年生～大学1年生を対象とする。
- ※選手本人だけでなく、選手関係者（コーチ、保護者など）の方でも応募可。
※陸上競技以外の競技に取り組まれていた選手でも応募可。

3. 応募期間

2024年10月11日（金）～10月24日（木）23:59まで

4. 選考スケジュール

2024年10月24日（木） 23:59 応募締め切り

2024年10月28日（月）～11月1日（金） 1次選考・発表期間（予定）

2024年11月5日（火）～11月8日（金） 2次選考（面接）期間（予定）

2024年11月11日（火）～11月14日（木） 最終選考結果発表

5. 応募方法

以下の応募フォームから応募するか、次ページにある応募用紙を記入したPDFデータを、下記7.の問い合わせ先メールアドレス宛に提出。（どちらか一方の方法で応募すること。）
応募フォーム（以下URLまたはQRコードからアクセス）

URL：<https://forms.gle/vYYWiJQ8Ak4F35Ei7>

QRコード：



6. その他

- ・ダイヤモンドアスリートNextageの受講プログラムは、変更になる可能性がある。
- ・応募者からの選出が無い場合もある。

7. 問い合わせ先

日本陸上競技連盟事務局 強化育成課 大野果穂

TEL：050-1746-8410 メールアドレス：kyoka@jaaf.or.jp

第11期ダイヤモンドアスリート 応募用紙

選手氏名 (フリガナ)

例：陸連 大也 (リクレン ダイヤ)

推薦者

(選手本人または、他薦の場合は推薦者氏名と選手との関係性を記入して下さい。)

連絡先メールアドレス

(選考結果など、今後日本陸連からの連絡を希望するメールアドレスを記載して下さい。)

連絡先メールアドレス 宛名 (名前)

(どなたのメールアドレスか、お名前を記入してください。)

連絡先メールアドレス②

(上記以外で、今後日本陸連からの連絡を希望するメールアドレスを記載して下さい。)

連絡先メールアドレス② 宛名 (名前)

(どなたのメールアドレスか、お名前を記入してください。)

【応募選手情報】

所属先名

例：●●高校、●●大学●●学部

進学予定先 (応募選手が高校3年生の場合、入力してください。)

例：スポーツ推薦で●●大学進学予定、一般入試受験予定

学年

身長

専門種目

例：陸上100m、バスケットボール 等

現在の指導者（コーチ・顧問）お名前(フリガナ)、役職

例：陸連 太郎（リクレン タロウ）、●●高校陸上部顧問

--

専門種目の経験年数（年単位）

例：2年半の場合、「3年」と記入

--

専門種目の最高成績

例：2024年U20日本陸上競技選手権大会2位

--

現在の種目を選択した理由や背景

当てはまる内容すべてにチェックを付けてください。

- 親の影響
- 兄弟の影響
- 身近にクラブチームや教室があった
- 自分の興味関心・意思
- オリンピックやプロ選手などの影響
- 健康・体を動かす目的
- 漫画やアニメの影響
- その他（_____）

専門種目以外で、スポーツや習い事の経験

例：中学1年～中学3年までバスケットをしていた／3歳から小学校6年までピアノをしていた等。

専門種目以外で現在も取り組んでいること

（現在取り組んでいるスポーツや習い事、アルバイトなどがあれば入力して下さい。）

現在のトレーニング環境

例：週3日は学校の土のグラウンドで、2日は○○競技場で練習している。週2日は専門の先生に指導をしてもらっている。専門の先生はおらず部活の顧問の先生が指導している。等。

現在の生活環境

例：寮、実家暮らし、一人暮らしをしている。通学に○時間かけている。等。

現在のトレーニング状況（活動頻度）

例：週5日、1日3時間練習をしている。週1日は軽めのトレーニング日になる。等。

短期目標（次年度）と長期目標（競技生活を通じての目標）

長所

短所

海外に関する関心

例：国際大会に出たい。留学したい。海外合宿に行きたい。逆に海外には抵抗がある。等。

ダイヤモンドアスリート制度に応募した理由

アスリートの情報を記載してください。
※①～③全て記載する必要はありません※

① 短距離走（30m～100m）

練習中に手動で測定した記録で結構ですので、走距離とそのベスト記録を記入して下さい。

例：30m △秒△

--

② 立ち幅跳び

練習中に測定した記録で結構ですので、その跳躍記録を記入して下さい。

--

③ 砲丸（メディシンボール）バック投げ

投擲物は、砲丸でもメディシンボールでもどちらでも結構です。重さも、ある物で問題ありません。

投擲方法は、バック投げとします。その投擲記録を記入して下さい。

例：砲丸○kg △m△cm／メディシンボール○kg △m△cm

--

①②③の動画、競技動画の提出

①短距離走②立ち幅跳び③バック投げの全ての動画もしくは、提出できる動画と、専門種目を実施している動画を提出してください。

以下メールアドレス宛に動画と、応募用紙のPDFデータを提出して下さい。

提出先：kyoka@jaaf.or.jp